

平成二十一年二月十三日提出
質問第一二二一号

外務省による日本アセアンセンター事務総長の再公募に関する質問主意書

提出者 鈴木宗男

外務省による日本アセアンセンター事務総長の再公募に関する質問主意書

本年二月十一日の新聞報道によると、外務省は日本アセアンセンターの事務総長候補に、既に公募で選んだ同省OBを充てる方針を撤回し、同省HPで再公募を始めたとされている。右を踏まえ、以下質問する。

一 外務省が日本アセアンセンターに拠出している資金額は毎年いくらか、またそれは同センターの収入の何割を占めているか、一九八一年の設立から二〇〇八年に至るまで全て明らかにされたい。

二 日本アセアンセンターの六名の歴代事務総長は全て外務省OBであったとのことであるが、右の歴代事務総長の同省退職時の官職を全て明らかにされたい。

三 事務総長のポスト以外に、外務省を退職した同省職員が日本アセアンセンターに天下っている事実はあるか。あるのなら、同センターが設立されてから二〇〇八年に至るまで、毎年何名の同省職員が同センターに天下っていたのか、全て明らかにされたい。

四 日本アセアンセンターの六名の歴代事務総長が全て外務省OBで占められてきたのはなぜか。右は、同センターが事実上同省職員の天下り先となっていたことの現れであると考えるが、同省の見解如何。

五 今回外務省が日本アセアンセンターの事務総長の公募を再度行うこととしたのはなぜか。右は、同セン

ターが同省職員の天下り先になっているという批判を受けたことが理由か。

六 新聞報道によると、今回外務省が日本アセアンセンターの事務総長の再公募を行う前に行われた公募に対し七名の応募者があり、同センター選考委員によりその内元駐フィリピン日本国大使が選ばれたとのことであるが、最初の公募の際、なぜ元大使が選ばれたのか、その理由を明らかにされたい。

七 六の七名のうち、元大使以外に外務省OBはいたか。

八 六の選考委員は、どのような人物によって構成されているか。

九 六の選考委員に対して報酬は支払われているか。

十 日本アセアンセンターは、我が国の国益にどのような貢献をしているか。外務省の見解如何。

右質問する。